

第25回 DAAS運営委員会

□ 日 時 : 2013年9月20日 (金) 14:00~15:30 (予定)

□ 場 所 : ソーシャルインキュベーションオフィスSUMIDA セミナー室

〒100-0014 東京都墨田区本所 3-15-5 1 階

Tel: 050-3786-0568

□ 議 案 :

[承認事項]

第8期総会資料について

〈資料 1〉

[報告事項]

第8期年会費請求について

□ 資 料

資料1 - 第8期総会資料一式

建築・空間デジタルアーカイブス コンソーシアム

第8期(2013-2014年度)総会

開催日時	2013年10月24日(木) 午後2:00～午後3:30
開催場所	海運クラブ 3階 303会議室

建築・空間デジタルアーカイブス コンソーシアム(DAAS)

第8期(2013-2014年度)総会次第

開催日時:2013年10月24日(木) 午後2:00～午後3:30

開催場所:海運クラブ 3階 303会議室

1 開会挨拶

未定

2 来賓挨拶

未定

3 議 事

議案1 第7期(2012-2013年度)事業報告(案)及び収支決算(案)について

資料1 第7期(2012-2013年度)事業報告(案)

資料2 第7期(2012-2013年度)収支決算(案)

監査報告

資料3 監査報告書

議案2 第8期(2013-2014年度)事業計画(案)及び収支予算(案)について

資料4 第8期(2013-2014年度)事業計画(案)

資料5 第8期(2013-2014年度)収支予算(案)

4 報 告

資料6 会員名簿変更について

資料7 規約第7条第4項に基づく指定代表者の変更について

5 閉 会

議案1 第7期(2012-2013年度)事業報告(案)
及び収支決算(案)について

資料1 第7期(2012-2013年度)事業報告(案)

資料2 第7期(2012-2013年度)収支決算(案)

監査報告

資料3 監査報告書

第 7 期（2012-2013 年度）事業報告

Web サイトの公開と維持・運営、DAAS 収蔵データの維持・保全、という二つの基本活動を継続し、別途、事業計画に基づき様々な活動を展開。加えて、DAAS の運営基盤の安定化について集中した討議と一定の結論を早期に得る必要性を認識。第 7 期事業計画沿った活動詳細は以下のとおり。

1. 事業報告

(1) コンテンツの整備

① 動画収録

来期に予定するコンテンツ作成支援金による動画制作において、文化庁 国立近現代建築資料館の展示テーマに合わせた動画制作企画を、展示資料の提供者である建築設計事務所に対し提案した。

また、関東学院大学（理工学部映像クリエーションコース）と動画制作過程における経費削減策を軸とした調整を進め、制作決定後、安価に所要の作業協力が得られることを確認した。加えて、港区六本木にある Youtube スタジオにおいて、撮影・編集機材の無償貸与が可能となる「Youtube パートナiership プログラム」に DAAS として登録した。

以上、第 7 期は年度内において具体の動画収録にかかる作業着手にまで至っていないものの、文化庁 国立近現代建築資料館の展示企画テーマに合わせた動画制作が決定し次第、限られた予算範囲内において、質の高い動画制作とそのコンテンツの DAAS への収蔵・公開を迅速に進めることができる見込みである。

② 収蔵作品の解説等の掲載

第 7 期より DAAS 連載企画「住宅生産革命児たちの夢の跡 松村秀一」の掲載を開始し、プレハブ住宅や集合住宅の歴史、実施されたプロジェクトの今昔についてのエッセイが公開されている（全 6 回、第 8 期も継続）。

一方、宮城大学事業構想学部による東日本大震災被災地における諸活動をまとめた電子書籍「A Book for Our Future, 311」の DAAS への収蔵準備や、国土交通省営繕部より「迎賓館赤坂離宮天井絵画修復報告書」の収蔵依頼を受け、現在その掲載ページ制作作業を一部実施した。

③ 学生コンペ企画の実施。

第 5 期まで行ってきた卒業設計大賞、その他団体で実施する学生コンペ・イベント（例：トウキョウ建築コレクション、卒業設計日本一決定戦 等）への協力等については、いずれも今期は未実施である。

④ オープンアライアンス活動

オープンアライアンスとは、デジタルアーカイブスの必要性、重要性などについて、同じ目的を持つ異なる複数の企業・団体の集合体であり、かつ、それがオープンな状態であることを意味する。この実現を目指し、DAAS として以下諸活動へ参加し、様々な意見交換を実施した

- ・日本建築学会 建築歴史・意匠委員会 建築アーカイヴス小委員会への参加
- ・東京芸術大学総合芸術アーカイブセンターに対し、同センターの活動現状ヒアリングを実施

引き続き来期以降も連携の必要性を説明し続けるとともに、具体的な連携の実現へ向け、広く呼びかける予定

⑤ モバイルサイト

音声のみをコンテンツとした「（仮称）DAAS 町歩き体験」をスマートフォンで再生可能な専用アプリの試作（無償）を開始。今後、試作したアプリの利用者評価や意見を確認し、コンテンツ拡充の必要性を検討したい。

(2) Web サイトの改善

先期より関係各所との打合せを行い、連携を検討していた UIA2011TOKYO 1 万人の世界建築家展投稿型サイトの運営については実現できていない。

Web サイト管理画面の新規機能として、写真提供者（個人、団体）毎に、写真（画像）の閲覧回数を表示する機能を実装。今後、DAAS への資料提供者または資料所有者（以下、「資料所有者等」という）より要望がある場合に備え、資料所有者等が直接アクセス数の確認ができる画面表示に必要な要件整理と画面設計、加えてWEB 改修等必要経費の見積もり作業を実施した。

(3) 基本システムの運営・管理

サーバの整備、WEB 制作会社でのバックアップ体制、高精細画像の複数箇所でのデータ保管を先期より確立し、各々を継続実施した。

(4) DAAS の広報・実空間展示等の企画立案

今期は来期早々に他団体との連携においてシンポジウムの開催を実現するために、企画提案、関係者等の調整を実施した。

(5) 法人化の準備

運営委員会において検討課題として提示し、複数回にわたり議論した。結果、法人化のためにも運営基盤安定化が重要であり、法人化と運営基盤安定化策をテーマに、来期集中した討議の必要性を再認識するに至った。

(6) 会員向けサービスの強化 事業費の確保

会員ページ、運営委員会ページを作成した。アンケートは実施できていない。
資料の有償利用については、展示・出版等を含め延べ利用社数8件、資料41枚の申し込みがあった。

(申込内訳)

- ・バークレー大学（建築史雑誌×1点）
- ・慶應義塾大学出版（書籍×2点）
- ・台湾中山創意（展示/図録×30点）
- ・フリックスタジオ（計2回）（展示/図録2点）
- ・山梨文化会館（社内用書籍×2点）
- ・丹下健三生誕100周年プロジェクト(香川県庁)(展示×3点)]
- ・楨総合計画事務所（書籍×1点）

(7) 新事業の検討

アーカイブサービス提供の検討を行った。

国土交通省大臣官房官庁営繕課の報告書収蔵依頼を起点として、DAAS アーカイブサービス（サーバへのデータ収蔵・保管）の展開について検討。具体的な費用の提示が必要となっている。このサービスが実現した場合、同省営繕課より継続的な資料のデジタル収蔵・保管依頼が見込まれ、同時に、外部へ向けたサービス＝収入事業として新たなアーカイブの可能性も見えてくるものと思われる。また収蔵コンテンツの価値、DAAS の存在価値向上や DAAS 会員継続の理解にもつながることを期待している。

加えて DAAS-Web 掲載・公開すること、恒久的な資料保全等のアーカイブサービスの種類、概要等について運営委員会において議論し、実施の方向で進めている（継続検討中）。

(8) その他

学生の実務研修の依頼があり、単位取得に該当するインターンシップの体制確立に至らなかったが、DAAS での実務見学を受入れ、デジタルに特化したアーカイブの現状について説明するとともに、会員企業（株式会社日建設計）及び会員団体（一般社団法人建築学会 建築博物館）の協力を得て、それぞれの資料保全状況について、担当者ヒアリング、実務の見学等の機会を得ることができた。結果、参加した学生のみならず、同席した DAAS として、各企業・団体が独自に実施するアーカイブス活動の現場把握することができ、それぞれ独自に確立したノウハウやシステムにより支えられていること、また共通課題として、人材の確保、ノウハウ継承の必要性の再認識につながった。尚、今回を機に今後 DAAAS としてアーカイブ研究をする学生を対象とした受入体制を各団体と協議し確立できるよう検討していきたい。

※収支決算については9月末日までの会計処理を含むため、本書類は8月下旬までを仮締めとして運営委員会用に作成した書類です。本資料を作成するにあたり、証書と出納管理内容を会計士に確認をして作成しております。尚、10月24日の総会では9月末日締めの収支決算として一部費用に若干の変更がある予定です。

第7期(2012-2013年)予算執行状況

資料2

2013年8月29日現在

科目	予算額(a)	執行額(b)	差異(a-b)
I 事業活動収支の部			
事業活動収入			
1 会費・入会金収入	8,570,000	7,070,000	1,500,000
企業会員	6,540,000	5,040,000	1,500,000
団体会員	2,000,000	2,000,000	0
学術・教育機関会員	30,000	30,000	0
個人会員	0	0	0
2 事業収入	50,000	122,550	△ 72,550
記録作成業務受託収入	0	0	0
社会的企業育成支援金収入	0	0	0
コンテンツ有償利用料	50,000	122,550	△ 72,550
3 その他収入	0	23	△ 23
受取利息	0	23	△ 23
雑収入	0	0	0
事業活動収入 計	8,620,000	7,192,573	1,427,427
事業活動支出			
1 事業費支出	5,800,000	1,908,833	3,891,167
WEBサイト改修委託支出	1,500,000	840,000	660,000
イベント事業支出	1,000,000	0	1,000,000
コンテンツ整備事業支出	2,000,000	320,086	1,679,914
サーバ管理委託費	1,000,000	748,747	251,253
記録作成事業	0	0	0
社会的企業育成支援金支出	0	0	0
保守費支出	300,000	0	300,000
2 管理費支出	5,580,000	4,534,316	1,045,684
事務所経費	350,000	412,290	△ 62,290
人件費	4,100,000	2,787,580	1,312,420
法定福利費	0	444,246	△ 444,246
旅費交通費支出	100,000	337,450	△ 237,450
機材費支出	150,000	0	150,000
通信運搬費支出	200,000	219,943	△ 19,943
渉外費支出	50,000	0	50,000
会議費(含総会)支出	150,000	146,191	3,809
租税公課支出	80,000	0	80,000
会計士外部委託費支出	300,000	63,000	237,000
雑費支出	100,000	123,616	△ 23,616
事業活動収支 計	11,380,000	6,443,149	4,936,851
事業活動収支差額	△ 2,760,000	749,424	△ 3,509,424
II 投資活動収支の部			
投資活動収入			
修繕引当預金取崩収入	0	0	0
その他固定資産取得収入	0	0	0
投資活動収入 計	0	0	0
投資活動支出			
修繕引当預金取得支出	0	0	0
その他固定資産取得支出	0	0	0
投資活動支出 計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
予備費支出	814,423	0	814,423
当期収支差額	△ 3,574,423	749,424	△ 4,323,847
前期繰越収支差額	3,574,423	3,574,423	0
次期繰越収支差額	0	4,323,847	△ 4,323,847

期初に選出された監事2名による監査を10月中旬に予定している為、本資料は総会書類の監査報告書、書式確認として添付するものです。10月24日の総会までに監査を受け、監事の押印がされた控えを「総会資料3 監査報告書」といたします。

尚、監査を受ける会計書類一式については、事務局にて作成後、第7期での会計処理をした証書一式を含め、顧問会計士の確認をうけ、同書類を監事に提出、確認頂きます。ただし、本監査報告書内にある「業務報告書、修士計算書、正味財産増減計算書」、等々の各書類は、総会資料には添付いたしておりません。収支計算書につきましては、資料2の決算書と同様の書式となります。

監 査 報 告 書

建築・空間デジタルアーカイブス コンソーシアム規約第 15 条第 4 項の規定に基づき、建築・空間デジタルアーカイブス コンソーシアムの第 7 期(2012-2013 年度)(2012 年 10 月 1 日から 2013 年 9 月 30 日まで)の業務報告書、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録について監査を行った結果、正確かつ適正であることを認めます

年 月 日

建築・空間デジタルアーカイブス コンソーシアム監事

一般社団法人 住宅生産団体連合会 会長

樋口 武男 印

年 月 日

建築・空間デジタルアーカイブス コンソーシアム監事

一般財団法人 日本建築センター 理事長

松野 仁 印

議案2 第8期(2013-2014年度)事業計画(案)
及び収支予算(案)について

資料4 第8期(2013-2014年度)事業計画(案)

資料5 第8期(2013-2014年度)収支予算(案)

第 8 期（2013-2014 年度）事業計画

1. 基本方針

DAAS の基本活動である「Web サイトの維持・保全」「収蔵データの維持・保全」の継続をしつつ、以前からの課題である「運営基盤の安定化」を最重要テーマとし、これについて集中討議するための作業 WG を構成し、今期中に一定の結論を得ることを目指す。なお、第 7 期からの継続事業については、第 8 期での実施を目指す。

2. 事業計画

(1) コンテンツの整備

① 動画収録

第 7 期に調整を行ったコンテンツ作成支援金による動画制作に着手。

② オープンアライアンス活動

これまでのオープンアライアンス実現へ向けた様々な関係者と意見交換を継続し、他のアーカイブや資料保有者、活動の協力と連携を広く呼びかける。

③ モバイルサイト

前期に引き続き、スマートフォン向けの音声再生専用アプリケーションの開発・公開をするとともに、得られる利用者の評価を基に、今後のアプリケーション公開・非公開やコンテンツ拡充の必要性を検討する。

(2) Web サイトの改善

新規コンテンツ収蔵に必要な機能追加、検索機能の改善のための機能追加を実施。

(3) 基本システムの運営・管理

サーバ攻撃に対するセキュリティ対策を実施。具体的には、サーバ及び周辺アプリケーションをセキュリティ対策が済んだ最新版に更新する。

(4) 運営基盤安定化にむけた検討

法人化を視野にいれつつ、DAAS の継続に必要な運営基盤安定化策の検討のため、作業WGを設け今期中に一定の結論を得られるよう集中討議する。

(5) その他

その他 DAAS の目的に資する活動を実施する。

第8期(2013-2014年度) 収支予算(案)

2013年10月1日から 2013年9月30日まで

(単位:円)

科目	予算額	※参考:第7期予算額との差額
I. 事業活動収支の部		
事業活動収入		
1. 会費・入会金収入	8,510,000	▲ 60,000
企業会員	6,480,000	△ 60,000
団体会員	2,000,000	0
学術・教育機関会員	30,000	0
個人会員	0	0
2. 事業収入	3,050,000	3,000,000
Webコンテンツ作成事業	3,000,000	3,000,000
コンテンツ有償利用料	50,000	0
3. その他収入	0	0
受取利息	0	0
雑収入	0	0
事業活動収入計	11,560,000	2,940,000
事業活動支出		
1. 事業費支出	8,800,000	3,000,000
WEBサイト改修委託支出	1,500,000	0
イベント事業支出	1,000,000	0
コンテンツ整備事業支出	2,000,000	0
サーバ管理委託費	1,000,000	0
Webコンテンツ作成事業	3,000,000	3,000,000
保守費支出	300,000	0
2. 管理費支出	5,480,000	△ 100,000
事務所経費	400,000	50,000
人件費	3,200,000	△ 900,000
法定福利費	500,000	500,000
旅費交通費支出	350,000	250,000
機材費支出	150,000	0
通信運搬費支出	200,000	0
渉外費支出	50,000	0
会議費(含総会)支出	150,000	0
租税公課支出	80,000	0
会計士外部委託費支出	300,000	0
雑費支出	100,000	0
事業活動支出計	14,280,000	2,900,000
事業活動収支差額	▲ 2,720,000	40,000
II. 投資活動収支の部		
投資活動収入		
修繕引当預金取崩収入		
投資活動収入計	0	0
投資活動支出		
修繕引当預金取得支出		
投資活動支出計	0	0
投資活動収支差額	0	0
III. 財務活動収支の部		
財務活動収支差額	0	
IV. 予備費支出		
予備費支出	780,000	▲ 34,423
当期収支差額	▲ 3,500,000	74,423
前期繰越収支差額	3,500,000	▲ 74,423
次期繰越収支差額	0	0

注)この予算書は消費税込みで計算しております

報 告

資料6 会員名簿変更について

資料7 規約第7条第4項に基づく指定代表者の
変更について

建築・空間デジタルアーカイブスコンソーシアム (DAAS)
会員名簿

(順不同 敬称略)

榎 文彦 (建築家)
鈴木 博之 (建築史家)
隈 研吾 (建築家)
六角 鬼丈 (建築家)
難波 和彦 (建築家)
古谷 誠章 (建築家)
池原 義郎 (建築家)
和田 章 (一般社団法人 日本建築学会 会長)
三井所 清典 (公益社団法人 日本建築士会連合会 会長)
三栖 邦博 (一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会 会長)
芦原 太郎 (公益社団法人 日本建築家協会 会長)
山内 隆司 (一般社団法人 日本建設業連合会 副会長 建築本部長)
樋口 武男 (一般社団法人 住宅生産団体連合会 会長)
松野 仁 (一般財団法人 日本建築センター 理事長)
那珂 正 (一般財団法人 ベターリビング 理事長)
吉田 信之 (株式会社 新建築社 代表取締役)
村重 芳雄 (五洋建設株式会社 取締役社長)
山口 俊男 (株式会社 奥村組 取締役専務執行役員)
六鹿 正治 (株式会社 日本設計 代表取締役社長)
成川 哲夫 (新日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長)
永尾 眞 (前田建設工業株式会社 取締役専務執行役員 建築事業本部長)
日置 滋 (清水建設株式会社 常務執行役員)
平林 文明 (積水ハウス株式会社 取締役専務執行役員)
河野 晴彦 (大成建設株式会社 常務・設計本部長)
北 泰幸 (株式会社 竹中工務店 常務取締役)
岡本 慶一 (株式会社 日建設計 代表取締役社長)
小林 照雄 (株式会社 大林組 常務執行役員 本社 設計本部長)
尾崎 勝 (鹿島建設株式会社 専務執行役員 建築設計本部長)
副島 伸一 (港ビル事業所長 執行役員)
合場 直人 (三菱地所株式会社 常務執行役員)
田中 孝典 (株式会社 山下設計 代表取締役社長)
大江 功一 (三井不動産株式会社 建設企画部長)
碓氷 辰男 (東京建物株式会社 常務取締役)
村井 純 (慶應義塾大学 環境情報学部長 教授)
西生 一次 (株式会社 日建学院 代表取締役)
秋山 一美 (大和ハウス工業株式会社 執行役員 技術本部住宅設計推進部長)
金箱 温春 (一般社団法人 日本建築構造技術者協会 会長)
浅野 宏 (公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長)
川瀬 貴晴 (一般社団法人 建築設備技術者協会 会長)

※ 熊谷組 退会

※ 株式会社日建学院は申し込みを株式会社日建学院に変更

建築・空間デジタルアーカイブスコンソーシアム (DAAS)
第 7 期・第 8 期 理事・監事名簿

(順不同 敬称略)

■理 事

鈴木 博之 (建築史家)
吉野 博 (一般社団法人 日本建築学会 会長)
芦原 太郎 (公益社団法人 日本建築家協会 会長)
三井所 清典 (公益社団法人 日本建築士会連合会 会長)
浅野 宏 (公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長)
三栖 邦博 (一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会 会長)
山内 隆司 (一般社団法人 日本建設業連合会 副会長 建築本部長)
隈 研吾 (建築家)
難波 和彦 (建築家)
古谷 誠章 (建築家)
六角 鬼丈 (建築家)
岡本 慶一 (株式会社 日建設計 代表取締役社長)
六鹿 正治 (株式会社 日本設計 代表取締役社長)
吉田 信之 (株式会社 新建築社 代表取締役)
秋山 一美 (大和ハウス工業株式会社 執行役員 技術本部住宅設計推進部長)

■監 事

樋口 武男 (一般社団法人 住宅生産団体連合会 会長)
松野 仁 (一般財団法人 日本建築センター 理事長)

建築・空間デジタルアーカイブスコンソーシアム（DAAS）

法人会員指定代表者変更

（建築・空間デジタルアーカイブスコンソーシアム規約 第7条第4項 関係）

（敬称略）

■ 団体会員

一般社団法人日本建築学会

〈変更前〉 和田 章（会長）

〈変更後〉 吉野 博（会長）

■ 企業会員

清水建設株式会社

〈変更前〉 小松 正樹（専務執行役員）

〈変更後〉 日置 滋（常務執行役員）

2013 年 10 月 1 日付